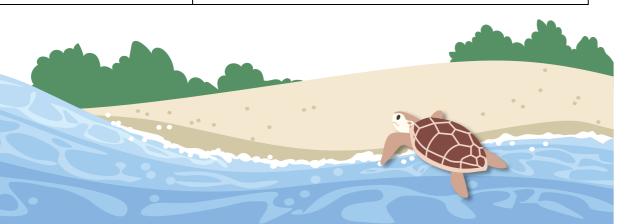
■リーディングプロジェクト

本計画を推進するにあたり、より実効力のあるものとするために、海岸線ライン及び重点エリア内で戦略的に取り組む「リーディングプロジェクト」を掲げます。

リーディングプロジェクトは、優先的に事業を展開することで、海岸線地域ビジョンの実現に向けて計画全体を 先導していく役割を担うとともに、地域全体への波及効果を期待するものです。

各エリアにおけるリーディングプロジェクトは、以下のとおりです。

エリア区分			事 業 名
	19	掛川潮騒の杜(防潮堤)の整備	減災対策のため、国・県との協働により、掛川潮騒の杜を整備し、多く の人が集い、楽しむ杜にしていきます
	<mark>32</mark>	太平洋岸自転車道路の再整備	静岡県との協働により、掛川潮騒の杜約 10km の天端を中心に、太平洋 岸自転車道を再整備します
海岸線 ライン	<mark>48</mark>	海岸線を活用した スポーツイベントの開催	太平洋岸自転車道や潮騒橋を活用したスポーツイベントを開催します
	<mark>55</mark>	海の安全・安心を守る	USPR 掛川救難所を中心に、水難救助訓練や救助方法講習会等、海の安全を守る活動を実施し、県や周辺市町と広域に連携していきますまた、安心して遊べる海となるよう、津波避難フラッグの設置や安全教育などを通し、安全・安心対策を実施します
	39	フォトスポット、 展望スポットの整備	大東温泉南側にフォトスポット・展望スポットを整備します
F-+-1	<mark>40</mark>	森林空間・公園の整備	市有地へ森林空間などの公園を整備します
東 菊川	42 43	トイレの整備 駐車場の整備	千浜東へ駐車場、千浜西ヘトイレ・駐車場を整備します
河口周辺	<mark>46</mark>	海へのアプローチ道路の整備	大東温泉から海へ直接アクセスできるアプローチ道路を整備します
	58 60	大東ビーチスポーツ公園の 整備方針決定 市南部地域のプールの在り方決定	大東ビーチスポーツ公園、大東・大須賀プールの方向性を決定します
	<mark>39</mark>	フォトスポット、 展望スポットの整備	海側の展望が開ける大溝川上部に展望スポットを整備します
7 th th 3	<mark>40</mark>	森林空間・公園の整備	防潮堤背後地へキッチンカーやこどもが集える公園を整備します
【中央】 大溝川 河口周辺	42 43	トイレの整備 駐車場の整備	大溝川河口の防潮堤背後地へトイレ・駐車場を整備します
四四四四	<mark>47</mark>	掛川潮騒の杜周辺道路の改修	周辺施設の整備状況に併せ、市道を整備します
	<mark>74</mark>	サンサンファームの再生	現在の観光拠点、直売所の機能だけではなく、多目的機能を有する施設 への更新を図り、地域内外から目的地とされる交流拠点を目指します
【西】 弁財天川 河口周辺	<mark>45</mark>	弁財天海浜公園の活用方法の調査	市民の憩いの場所として、より良い活用ができないか、調査・検討する とともに、景観保全を進めます



〒436-8650 静岡県掛川市長谷一丁目 1 番地の 1 TEL (0537) 21-1129 FAX (0537) 21-1165

掛川市海岸線地域ビジョン実施計画

計画期間: R6(2024)-R10(2028)年度

概要版

■実施計画策定の目的

「掛川市海岸線地域ビジョン」は、今ある地域資源を大切にした取組みに加え、より広く 20 年後を見据えた内容となっています。

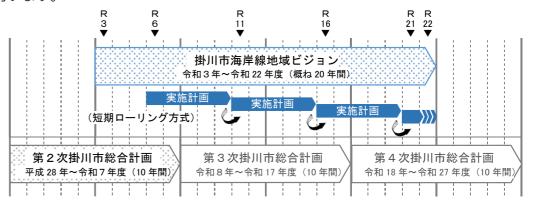
よって、ビジョンを実現するためのプロジェクトについて、地域に望まれ、地域に役立つものとなるよう地域との対話を踏まえ、具体的な内容や実施時期を示したものが『海岸線地域ビジョン実施計画』(以下「計画」という。)です。

本計画に基づき、市民・企業・各種団体・行政等が連携、協働し、必要な施策を段階的、計画的に実行していくことで、海岸線地域に人の動きが生まれ、地域住民が幸せ(Well-being)を実感し、地域への誇りや愛着(シビックプライド)、地域力が増していき、ビジョンに掲げた将来像の実現を目指します。

■実施計画の期間

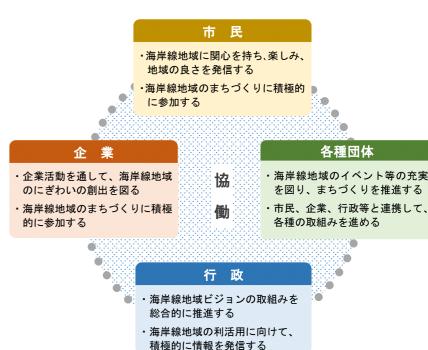
本計画の対象期間は、ビジョンと同じく概ね 20 年間ですが、短・中・長期のうち、短期(5年)における目標を明確にし、戦略的に取り組みます。

また、5年毎に更新するローリング方式とし、社会情勢や市民のニーズなどの変化を考慮し、必要に応じて見直しを行います。



■実施計画の推進体制

「海岸線地域ビジョン」に掲げているように、本計画は、市民、自治会、地区まちづくり協議会、企業、商工・観光・文化・スポーツ・農業などの関連団体、行政が、連携・協働しながら事業を推進します。みんなで目標を共有し、同じ方向を向き、それぞれの強みを生かしながら、コレクティブ(集合的)にトータルでインパクトを出していきます。



■3つの柱の方針・取組み・プロジェクト・事業一覧



海岸線を 活かし、魅了する 《人を魅了する雄大な海浜と潮騒の杜のグリーンベルトの活用》

				エロンイエロ		2 1/0	1 07/07	11//	
1-1		遠州灘と南遠大砂丘の自然の魅	力発信	・プロモ	ーション				
	遠	州灘と南遠大砂丘の雄大な自然の魅力を、	掛川市の)地域資源、	観光資源と	して発信し	ていきます	0	
	No.	事 業 (□:リーディングプロジェク	h)	R 5	R6	R 7	R8	R 9	R10
	1	掲載情報の内容充実		内容見直し					—
	2	フォトコンテストの開催		開催					
	3	ドローン映像祭の開催		<u>_</u>	画	開催			
	4	 魅力的な地域資源のPR		準備 —	動画作成	活用	· 問知————————————————————————————————————		
	5			作成	問知・活用──				
e	9自	・ 然保護団体などと協力してアカウミガメな	よど貴重な	動植物の保	護に取り組	しみます。			
	6	希少動植物の保護		見直し	-	実施			
	7			企画	-	実施			
•) フ	ィルムコミッション活動の推進などにより	リ、海岸線	の認知度の	向上や魅力	向上に繋げ	゚゙ます。		
	8	メディアを活用した情報の効果的な発信		情報発信		—	4	強化	—
	9	 ロケーション誘致活動		依頼対応(記	├ 忍可許可・調整・	├ 立ち合い)・情幸	├ 报整理•情報発信	 	
	10			●予算要求●	事業者公募・制作	4		E ·用	
	11	インフルエンサーを活用した地域資源の情	 報発信	4	י שיווד	情報発信			
1-2		遠州灘の豊かな海の幸を活かし		いの創出	!				
					·				
		州灘ならではの豊かな海の幸の魅力を発信	していさ	T ===		I	I		
	12	事業者の情報発信のサポート			⟨-	4			
ш	13	***************************************		検		(F. 12 - A		施	
9		川の海は絶好の漁場、釣り場であることか ナ	ら、その	恵みを享受	する地引き	網などの食	・体験・交流	流の場を創 む	出していき
	より はんしゅう	す。		支	垣		立		
	14	地引網の復活、持続可能な活動支援			E		E		
	15				援		立		
Н	16	地引網と観光資源のコラボレーション	- 0 + > +	支		_	立		4
9	у Æ	隣施設との相乗効果により、大東マリープ	-のさらな	□国交省との		でまり。 	I	Ι	
	17	菊川河口閉塞問題の解消			□□□協議・□□□	VE TI 004/			
	18	大東マリーナの利活用方法検討		検討	手続き	運用開始			
1-3	3	美しい海岸と掛川潮騒の杜のグ	リーン	ベルトを	守り・育	む			
(事の際には防災林となり、平時は潮騒のを	Lサポータ	一制度など	を活用し、	市民・企業	・行政の協	動で杜を育っ	て、多くの
H	人	が集い、楽しむ杜にしていきます。	<u></u>	[B#=]	++*****	ı	I		
		掛川潮騒の杜(防潮堤)の整備 (千)			市道移設 ●県施工				
	19	// (浜 // (浜川新		市が	·	┫┩県施工			
	פו	" (大溝	-	大溝川區			- 県施工-		
		// (国:		八舟川区			市(総合G)		
	20		<u> </u>			113 (7) 18 0 7	17 (16 1 47)	JKWE Z	
	21	松くい虫等防除事業の推進		継続					
Н		民や企業と協働し、海岸に漂着したごみる	と かった ど		 	ロキキオ			
	دان و 22		コロノなこ	※美しい海	7 6 1 7 6	V.C. & 9 .			
1-4		正確な情報と森の防潮堤「掛川	油軽の		安たせも	†			
							A H . = 2 **	T	
		岡県津波浸水想定などの正確な情報や、指	別開騒の		4		宝体に及ぶ	个女を取り	际さます。
	23	津波浸水想定などの周知 		県説明会・県・	◀ イエローゾーン指	周知活動			•
	24	津波等注意喚起看板の更新、同報無線設備	の改修	N 11/2/12/ N		移設・リニ	ューアル		
	25	津波フラッグの設置		施工					

海岸線で 楽しむ



《スポーツ・レクリエーションのメッカとしての拠点づくり》

	《八八 ク レクラエ クコクロ	77 77.			-		
2-1	海岸エリアのシンボル「大東温泉」の	民間活力	による利	手生			
① 海	 	決定し、民	間の力を最	大限活用し	た再生を図	っていきま	す。
No.	事 業 (□:リーディングプロジェクト)	R 5	R6	R 7	R 8	R 9	R10
26	大東温泉の民間活力による再生	事業継続支	援				
_	温泉が出る」という利点、さらには、海岸や運動公	園、マリン	スポーツ、	オートキャ	ンプ場、自軸	ā車道などの	D地域資源
٤	の相乗効果で売り出していきます。		la .				I
27	南部観光振興の拠点としての活用 	調整		実施			
28		情報発信	男/ケナケか)				
29	イベント開催支援、誘客	大鳥店の設	置(年末年始)		朝騒橋のイルミ	ネーション(冬季)
❸海	i岸線地域に少ない宿泊施設、オートキャンプ場の充	医実を検討し	ていきます	0			
30	キャンプ場の活用・情報の受発信の推進	情報発信					
31	宿泊施設と地域資源とのコラボレーション	調	整	実	施		
2-2	日本を代表するサイクリングロードの	整備・活	用				
0 掛	川潮騒の杜の整備に合わせて自転車道を再整備し、	日本を代表	きするサイク	リングのメ	ッカにして	いきます。	
	太平洋自転車道路の再整備 (菊川左岸)		沈下期間	 施	I		
32	″ (菊川左岸以外)						沈下期間
33	自転車活用推進計画の策定	★ 策定準備	策定				
34	サイクリングモデルルートの策定・整備			作成	周知·活用		
35		継続					
36	グルメコースの設定		作成	周知·	活用		
9 #		ステーショ	ン」の設置技	広大や民間が	を設と連携し	たサイク!	ノストへの
ť	·ービス拡充を目指します。 			r	T	r	r
37	サイクルステーションの整備	検討	調査	方向性決定			
38	レンタサイクル拠点の整備	検討	調査	方向位	性決定		
2-3	掛川潮騒の杜のレクリエーション化						
0 掛	川潮騒の杜について、子ども達の遊び場や公園とな	こるよう、ア	'スレチック	施設などの	整備を検討	していきま	す。
00	フォトスポット、展望スポットの整備(菊川左岸)	施工					
39	展望スポットの整備 (大溝川)			施工			
40	森林空間・公園の整備				施工		
41	ユニバーサルデザイン歩道の整備 (菊川左岸)	施工					
41	" (菊川右岸)				施工		
	トイレの整備 (千浜西)		設計	施工	,		
42	" (総合運動場南)				設計	施工	
	トイレ・給水施設の整備 (大溝川)				設計	施工	
	駐車場の整備 (千浜東・千浜西)		設計	施工			
43	" (総合運動場南)				設計	施工	
	// (大溝川)				設計	施工	
44	コイン式シャワールームの設置検討	検討	調査	方向性決定	設置		
45	弁財天海浜公園の活用方法の調査	検討	調査		性決定	事業実施	
	川潮騒の杜の管理道について、自転車道として活用 	していくほ	か、ジョギ	ング・マラ	ソンコースか	などスポーソ	ソ・レクリ
	ニーションの場として活用していきます。 海へのアプローチ道路の整備 県協議		市道認定				
46	オースのアプローテ道路の発偏 施工 排川潮騒の杜周辺道路の改修		保安林解除	南線施工			大渕施工
47	海岸線を活用したスポーツイベントの開催	県協議・	設計	方針決定	実施	進備	開催
<u> </u>	海岸線を占用したスポープへペントの開催 潮堤の壁面をアートやスポーツ・レクリエーション		チェーブ		大心	— NHI	771 住
לוו	かんしょう パーパーソ・レクリエーション		活用してい				

<mark>2−4</mark> 日本のマリンスポーツのメッカへ									
●日本SUP協会、掛川市スポーツ協会、サーフボードショップ等と連携して、遠州灘全体をマリンスポーツのメッカとして売り出していきます。									
No. 事 業 (□:リーディングプロジェクト)	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R10			
50 マリンスポーツ大会の開催	リニューアル	——							
51 マリンスポーツの普及、選手育成(地域クラブ化)	運営体制の植	移行準備		地域クラブ移	行				
52 海洋性レクリエーション指導員の養成	見直し	-	強化						
②だれもが安全・安心にマリンスポーツを楽しめるよう魅力的なプログラムの充実と環境整備に取り組んでいきます。									
53 マリンスポーツ体験会の開催	見直し		実施						
54 水辺の安全教育の実施	――実施校の増	加							
55 海の安全・安心を守る	継続協議			\longrightarrow					
56 USPR掛川救難所の活動支援	継続支援、	鱼化							
<mark>2-5</mark> 多彩なスポーツ施設のリニューアルと	有効活用								
●公共施設マネジメント、スポーツや地域振興、健康増 を進めていきます。	進などの総	合的な観点	により、多	彩なスポーツ	ソ施設のリ <i>=</i>	ニューアル			
57 大東総合運動場の更新計画策定	検討	大針決定	→	設計	新指定管理	皆による運営			
58 大東ビーチスポーツ公園の整備方針決定	★方針決定	◆設計	施工		新指定管理	者による運営			
59 大東艇庫の利活用検討	検討_	方針決定	指定管理	全 者公募準備	新指定管理	者による運営			
60 市南部地域のプールの在り方決定	検討	方針決定	指定管理	里者公募準備	新指定管理者	当による運営			
②スポーツ施設だけでなく、大東温泉やオートキャンプ場など周辺施設と合わせ、民間活力の導入も検討しながら一体的な整備や活用を検討していきます。									
61 スポーツ施設と周辺施設の連携	 検討・施	段間調整——	展	開					

■ 海岸線で 働き、生み出す

❷陸上養殖、水素関連など注目される新たな産業の立地を促進していきます。

69 新たな産業分野の企業誘致



《地域特性を活かしたエネルギー・産業・農業の振興》

		,							
3-1	太陽光・風力などの再生可能エネルギ	一の利活	用の促進	<u>É</u>					
●海岸線地域の自然環境に配慮しつつ、温室効果ガスの削減という大局的な見地から、太陽光や風力などの再生可能エネルギーの利活用を進めていきます。									
No	. 事業 (□:リーディングプロジェクト)	R 5	R6	R 7	R8	R 9	R10		
62	再生可能エネルギーの利活用促進	立地促進							
_	②2050 年脱炭素社会構築を見据え、新たなエネルギー水素に注目し、再生可能エネルギーを利用した水素製造について、 技術を有する民間企業と連携して研究していきます。								
63	民間企業と連携した水素の研究	研究							
3-2	-2 地域循環共生圏における再生可能エネルギーの供給拠点化								
_	●地域新電力事業の取組みを推進するなかで、海岸線地域の風力や太陽光などの再生可能エネルギー施設を重要な供給拠点として活用していきます。								
64	地域循環共生圏づくり	地域内経済	循環				—		
3-3	将来を担う産業集積エリアの継続と発	展							
●これまで海岸線地域の産業を支えてきている企業の操業環境や雇用確保の支援を行うとともに、将来を担う多種多様な 企業の誘致を進めていきます。									
65	既存企業への事業継続支援	企業立地支	を 援制度の活用						
66		企業訪問							
67	プログログログログ	ゼネコン、全	金融機関営業						
68		インターン	 ンップ受入、企業	 ŧ説明会					

___企業訪問·都市部営業活動__

3-	-4	地域特性を活かした農業振興						
		業の多面性を生かした6次産業化、グリーンツーリ 岸線に広がる多様な施設と連携することで新しいと					『市と農村と	の交流や、
	Иo.		R 5	R6	R7	R 8	R 9	R10
		地産地消の推進		┃ ' ` -「地産地消推進		IX 0	IX 3	1010
	71	生産者と企業のマッチング	生産者と企	↓ :業のマッチング				
			JA、直売所	├ 折との連携				
	73							
	74				調整	実施		
ŀ		ボットや AI、IoT など先端技術を活用する「スマー					し くとともに.	農業の魅
	_	化も進めます。	. <i>DE</i>	12201	31- Km12	C12,00	, ,	ACAR OF ALL
	75	スマート農業の導入支援事業の推進	国・県事業	を利用した支援	事業の推進			
3.	-5	- 多様なライフスタイルの実現に貢献す	る海岸網	· 快地域			<u>'</u>	·
Ī		年の社会情勢を踏まえ、二地域居住、ワーケーショ			タイルを提	室 海岸	線地域がその	の拠占とか
		ことを目指します。	7 G C 701 U		> 170 E JÆ	ж О (///.	10K21528/73 C 0) Jem C 16
	76	二地域居住・ワーケーションの提案		サイトでのライス		₹·情報発信		
	77	ワーケーション受入施設のPR		サイトでの情報			-	
	78	ワーケーション整備希望企業とのマッチング	企業マッチ	ング		1		
ŀ	② 海	に 岸線地域をはじめとする掛川市の暮らしの魅力発信	言により、私	8住・定住を	推進します	0		
	79	移住相談の実施	移住相談					
	80	地域おこし協力隊による暮らしの魅力発信	魅力発信					
	81		サポート・	+チラシ制作(制度	・補助金等)			
	❸魅	力あるヒトを増やすことによる交流人口、関係人口	コの拡大を目	指します。			1	
	82	庁外推進協議会の開催	準備	+	運営			
	83	イベントカレンダーの作成	広報調整	+	作成)
	84	ブランドメッセージ、統一アイコンの作成	準備	作成	周知	·活用		
	85	海岸線地域の「ヒト」「暮らし」をPR	広報調整	記事	掲載			
	86		提案	-	連携)
	87			交流	·	携		
	88		<u> </u>	-	連携			
	89				連携			
	90	地域資源の魅力を巡るイベントの実施	<u>企画</u> 実施	<u> </u>			†	·
	01	フ刑市民迁動チャーンジ車業系託の宝施	公募 事業実	施	t		1	



